



参院選を終えて

7月11日の参院選挙の結果は、みなさんもお存知のとおり選挙期間中、菅総理大臣の消費税増税発言等により民主党が大敗しました。

昨年9月、自民党から民主党に政権が変わり、「コンクリートから人へ」ということばどおり、「人」が主体の政治に国民の期待は高まっていました。高速道路無料化、子ども手当等の政策に自民党にない新鮮さを感じ、事業仕分けで私たちの知らなかった官僚の実像が見えてくるなど、政権交代してよかったと思えました。

いつの頃からか、政治と金の問題や沖縄普天間基地をめぐる迷走、マニフェストが修正されていく現実をきちんと説明しないため、アメリカや官僚の言いなりと写ってしまいました。結局、民主党も自民党と一緒にじゃないかという失望感が、この選挙の結果なのではないでしょうか。

自民党政治で作られた政官財の癒着は簡単には壊れません。しかし私たちが求めているのは、民主党がこの癒着関係を清算し、無駄な事業は廃止し、多少の時間をかけて行きつ戻りつしながら、今はできないけど着実に実現をめざすと説明しながら私たちと一緒に前に向かって進んでいく政治です。

民主党国会議員のみなさん、地域のイベント挨拶回りから卒業し、地域のいろいろな方の声に耳を澄ませてください。耳の痛い話を遠ざけない議員活動をとみにやりましょう。歴史の歯車を進めていきましょう。

ふぞろいの野菜たち

毎週水曜日の野菜市を始めて早2年4ヶ月が経ちます。

「地元で取れた野菜を地元の方に食べてもらいたい、そして地域を元気にしたい」という思いで始めた地産地消の野菜市です。生産者は、毎週水曜日に野菜を収穫するために計画的に植え付けをしたり、いい野菜を安く提供する努力をされ、消費者は、新鮮でおいしい野菜が低価格で手に入り、その上その野菜のおいしい食べ方のレシピまで教えてもらえたりと楽しみがいっぱいあります。野菜の大きさはふぞろいだったり、ときには虫くいもありますが、それも味に変わりなし。

まちを元気にする『野菜市』

幡多学区で3店舗の野菜市がありますが、それぞれのお店に個性があります。それは野菜と人を中心に自然にできた個性です。この個性を大事に育てていきたいなと思っています。

野菜市は地域のコミュニティの場でもあります。この輪を広げることは自然にまちづくりにつながっているのです。生産・販売・消費が地域の中で行われ、大げさに言うと地域経済の活性化にも一役買っています。今後こうした取り組みがいろいろな地域でひろがり、誰もが近所で新鮮な野菜を買えるということが実現すれば、まちはもっと元気になるのではないのでしょうか。できることを少しずつ実現していく＝自分の住んでいるまちを作る、素敵なことだと思いませんか。これからもみなさんと一緒に輪を広げて行きたいと思えます。

野菜市のご案内

高屋店：お宮の前の駐車場 10:30～

藤原店：カイクキ電気さん西隣 11:00～

ザグザグ店：ザグザグ高屋店入り口 10:30～

*いずれも毎週水曜日(雨天中止)

*野菜が売り切れ次第終了です。

お知らせ

7月25日(日) 中区役所を考える会

14:00～16:00

岡山市立東公民館

講演 『まちづくりと地方自治』

講師 岡田 雅夫氏(岡山大学副学長)

7月27日(火) まちづくりおしゃべりネット

10:00～ 下市このみ事務所

7月31日(土)・8月1日(日)

2010ピースサイクルおかやま

8/1 16:00岡山市役所申し入れ

9月4日(土) このみフォーラム

下市このみ『市政報告会』

14:00～16:00

岡山市立東公民館

*下市このみが市政について
お話しします。